

令和4年度 学校評価結果のお知らせ

春陽の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校教育活動へのご理解とご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、皆様にお願ひしたアンケートや子どもたちに実施したアンケートの結果を集計し、それを基にした*評価を行いました。貴重なご意見等ありがとうございました。今後の教育活動・学校運営の参考とさせていただきます、本校がなお一層よりよい学校教育を推進できるよう努めて参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

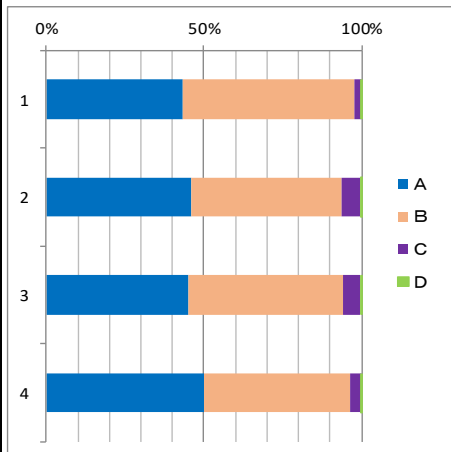
学校評価(保護者)集計(全体)

回収数 570 / 649

思いやりのある子ども(徳)

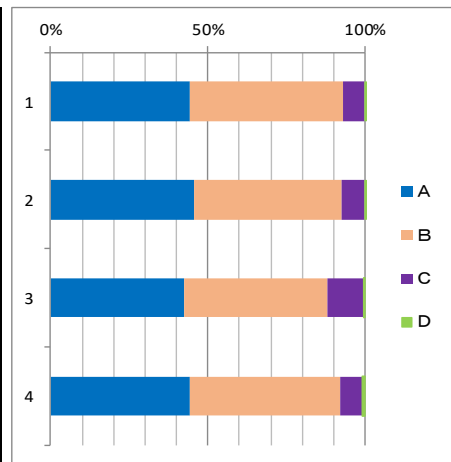
	前年比	AB計	A	B	C	D
1 学校は、年間35時間の道徳科の授業を通して、子どもの健やかな心の成長(思いやりや学びの心)に努めている。	0	98%	43%	54%	2%	0%
2 学校は、豊かな体験活動を通して、教室の学習だけでは得られない実感を伴った学びや気づきの体得に努めている。	+1	94%	46%	48%	6%	0%
3 学校は、自他のよさや違いを認められる学級づくりを進め、子どもたち同士の信頼関係を築き、人間関係を深められるように努めている。	0	94%	45%	49%	6%	0%
4 学校は、清潔で整った教育環境の整備を通して、美しさを感じ得る心の育成に努めている。	0	96%	50%	46%	4%	0%

(注) 黄色は、AとBを合わせて前年比+5%以上上回ったもの
青色は前年比-5%以上下回ったもの



よく考えてしっかり学ぶ子ども(知)

	前年比	AB計	A	B	C	D
5 学校は、学びがいのある学習課題を設定したり、自分の考えをもたせる場を保障したりした日々の授業の充実を通して、思考力・判断力・表現力の育成に努めている。	-3	93%	44%	48%	7%	0%
6 学校は、子どもの学力の実態を的確に捉え、その結果に基づいた指導・支援や定期的な実態把握テスト等によって、基礎基本の定着を図っている。	+1	93%	46%	47%	7%	0%
7 学校は、特別支援学級と通常学級の連携を図り、能力や特性に応じた適切な指導ができる体制と環境づくりに努めている。	-6	88%	42%	46%	11%	0%
8 学校は、高学年で一部教科担任制を推進し、また、低中学年では交流学习や分科担任による学習を推進するなど、多くの教員で一人一人のよさや可能性を生かすことができるような指導体制づくりに努めている。	+5	92%	44%	48%	7%	1%



進んでからだをきたえる子ども(体)

	前年比	AB計	A	B	C	D
9 学校は、体力の実態を把握した結果に基づき、各自の目標をもたせるとともに、課題を補強・補完する指導を通して、子どもの体力増進に努めている。	-1	90%	39%	51%	10%	1%
10 学校は、体育的行事の計画や大会等への出場を目指した取り組みを充実させている。	+1	89%	41%	48%	11%	1%
11 学校は、個に応じた保健指導(むし歯指導や肥満指導など)を充実させるとともに、家庭との連携を通して朝食摂取やバランスのとれた食生活の大切さを啓発し、子どもの健康維持増進に努めている。	+4	95%	49%	46%	5%	0%
12 学校は、外部講師を招いた交通教室、防犯教室、避難訓練等の意図的・計画的な実施と適時性のある個別指導で、子どもの安全安心な学校生活に努めている。	+1	97%	58%	40%	3%	0%

